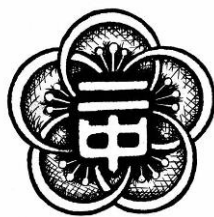


中野区立第二中学校学校だより

若葉 第187号



平成29年7月20日

平成29年度第4号  
発行者：校長 石田重久  
広報委員会

## 段取り8分、仕事2分

校長 石田 重久

7月は、2年生は職場体験、3年生は修学旅行がありました。職場体験の3日間に向けて、マナー講習や1年生からの進路学習をしてきました。修学旅行の2泊3日へは、2年生の3月から事前学習をはじめただけではなく、1、2年生の校外学習やことあるごとに修学旅行につながるといわれてきました。学習の積み重ねや事前学習という、しっかりと準備をしてきたので、よい3日間を過ごすことができました。

準備の大切さを表す格言として、「段取り8分、仕事2分」といわれます。事前にきちんとした段取り（順序や手順の計画と準備）さえしておけば、仕事の8割方は完了したということです。

今週末から、夏休みになります。自由に使える長期の時間を与えられるのは、学生の時だけです。朝起きて、「今日は何をしようか」と考えるような夏休みになったらもったいないです。

昨年の夏休みの終わりに、こうしておけばよかったと思ったことがたくさんあったと思います。ということは、1年間やるべきことを考えてきたということです。夏休みが終わった時に、今年は充実していたよかったと声に出して言えるような、準備をして夏休みを迎えてください。

中野区は二学期制ですので、7月に修学旅行や夏休み前に1、2年生の教育相談を実施しました。3年生の教育相談は、夏休みに入ってから実施します。三学期制ですと学期末はあわただしくなりますが、落ち着いた雰囲気や夏休みを迎える準備ができるのは二学期制の特性の一つです。教育相談は、相談期間だけではありませんので、気になったことなどがありましたらいつでも相談ください。

二学期制は、平成18年度から導入しています。生徒にとっては小学校入学時からの制度ですが、テレビでは、「今日は、一学期の終業式」や「明日から二学期」と放送されるので、三学期制で育った保護者の方がまだ違和感を持たれているのかもしれませんが。

今年より、生徒の健康管理と教職員のワーク・ライフ・バランスのために中野区立小中学校では、夏休み中の8月14日を補習授業や水泳指導、部活動を実施しない教育活動休止日として試行します。なお、8月14日は有給休暇や夏季休暇（5日）を教職員は取得し、施設管理は学校管理員がしておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



修学旅行2日目 天龍寺にて

## ☆小中連携教育 乗り入れ授業（英語）

現在中野区の小中学校では、小中間の連携教育の一環として乗り入れ授業を行っています。今回は、本校の教員が本郷小学校の6年生に英語の授業を行いました。外国の月の文化などに触れながら、1月などの月の読み方を勉強しました。普段の授業とは違う授業でしたが、児童たちはとても積極的に授業に取り組んでくれました。授業後にとったアンケートにも「楽しかった」や「英語が好きになった」などの感想が多数あり、中学校での学びをイメージする機会になったと思います。



## ☆2 学年 マナー教室

二年生は、職場体験を一週間後に控えた6月27日（火）にマナー教室を実施いたしました。マナー教室の目的は、あいさつや自己紹介の仕方など、その他社会でのマナーや礼儀作法を学ぶというもので、ゆうネット代表の川崎様をはじめ、中田様、佐々木様の三名の方に来ていただき、分かり易くご指導いただきました。



二時間目にB組、三時間目にA組というように、一クラスずつ丁寧に指導していただきました。生徒たちは、立った時の正しい姿勢、声の出し方、お辞儀の仕方などあいさつの基本となることを説明していただいた後、実際に起立して全員で声出しをしたりお辞儀の練習などを行いました。その後、三つのグループに分かれて、一人ずつ声出しを兼ねて自己紹介の練習を行いました。

後日、書いてもらった生徒たちの感想には、あいさつというものが、どれほど大事かが、とても分かりました。職場体験に行く勇気が出ました。普段の生活から見直して、少しでも早く社会に出ていく準備をしなければいけないなと思いました。私は、人の目を見て話すのが少し苦手なので練習しようと思いました。職場体験本番では、人の目を見て話すことと笑顔でいることを特に気を付けようと思います。あいさつやマナーがしっかりと出来ると、相手の方に誠意を伝えることができるし、良い印象を与えられることがわかりました。本当に良い経験になりました。・・・など職場体験に向けて、貴重な経験となったことが伝わってくる感想がたくさん綴られていました。川崎様をはじめ、ゆうネットの皆さまには、厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

## ☆ I 組食堂

6月22日（木）にI組食堂が行われました。今回のメニューは「親子丼」と「ミートソーススパゲティ」でした。普段の授業で行っている調理とは違い、お客様の注文を受けてから調理や盛り付けを行うので大変です。温かいものお出しすることや見た目を大切にしながら作りました。



事前に本番同様のリハーサルを行い、準備万端！のはずが、直前にアクシデントが発覚、開店してすぐの混雑に慌てることもありました。少しずつ落ち着きを取り戻し、65名を超えるお客様に、無事に料理を提供することができました。



この行事を通して、おもてなしについて考え、働くことの大変さや楽しさを学ぶ貴重な体験ができたと思います。ご来店いただきました皆様、ご協力ありがとうございました。11月もよろしくお願ひします。



### ☆3 学年進路学習 高校の先生のお話を聞く会

3 年生の進路学習で、6 月 29 日に都立練馬高等学校と都立杉並工業高等学校の高校の先生を招いて高校の学習・生活と中学生に期待することを話していただきました。

都立高等学校の入試制度についてや普通科の学習と専門学科の学習について話をしていただいた後に、生徒から多くの質問がありました。練馬高校は都立高校も各高校が特色を持っていますが、誰もがイメージする高校生活が学習でも学校行事や部活動でもできる普通科高校であること。杉並工業高校には工場ぐらいの設備があり、機械科では 1000 分の 1 ミリの精度にこだわりを持って、ものづくり教育をしていることなどの話がありました。普通高校では大学への進学希望生徒へのサポート、工業高校では在学中に多くの資格試験に合格するようにサポートを行っているようです。中学校の自分たちが今やらなければならないことの質問の答えで生徒がとても印象に残ったのは、両校ともに数学科の先生だったこともあり、グラフを書く時や計算式途中式正確に丁寧に書くことが入試では当然ですが、今後の学習で丁寧に書き表すことが大切だということでした。



### ☆道徳授業地区公開講座

7 月 1 日（土）の道徳授業地区公開講座は、「社会を明るくする運動」とタイアップをさせていただいて、保護司の方や民生委員、児童館の方など多くの地域の方のご協力の元、開催させていただきました。保護司の仕事を通して、思いやりの気持ちを育む授業を全校でそれぞれの学年の発達段階に応じたものを実施しました。特に 2 年生の授業では、実際に保護司の方数名にクラスに入ってもらい、生徒が班内で意見交換をするときや、授業のまとめなどでお話をいただきました。普段なかなか聞くことのできない立場の方からのお話にも生徒も真剣に耳を傾けていました。また、意見交換会では、授業の振り返りや、授業で使用している教材についての話が多く取り上げられ、ご参加いただいた保護者の方からは、地域の方がこれだけ子どもたちを支えてくれている実態をこの機会に知り、感謝の言葉をいただきました。地域の方からは、授業について、子どもたちの考える姿勢についてお褒めの言葉をいただきました。

### ☆学校アンケート（道徳授業地区公開講座）から

授業の中で、生徒さんから保護司さんへ「怖くありませんか？」という質問があり、「怖くありませんよ」という保護司さんのお答えにとっても温かいものがあり、大変なお仕事と頭が下がる思いがしました。また、授業も生徒さん同士で話し合わせたりして、道徳は自分の頭で考えなくてはならないことから、今日はとても良い授業を見せていただきありがとうございました。

### ☆特別支援学級 小中交流会

6 月 23 日（金）に桃園小のひまわり学級とみなみの小（神明小と新山小の統合）の神明学級との交流会がありました。第一部は、自己紹介とレクリエーションを行いました。ペアになって動く場面では小学生の手を引くなど、しっかり先輩役ができる生徒もいました。また、とても良い機会なので運動会で行ったマスゲームも披露しました。小学生は、息の合ったフラッグを見て目を輝かせていました。



昼食は、1 組の生徒全員で作ったカレーでおもてなしをしました。みんなで作ったカレーは大好評で、何回もおかわりをしようとする小学生もいました。小学生との交流を深め、お世話になった小学校の先生方に成長した姿を見せることができました。

## ☆平成29年度第1回学校評議委員会を開催しました☆

6月14日(水)に平成29年度第1回学校評議委員会を開催しました。学校長より今年度の学校経営方針の説明や各分掌及び各学年主任よりそれぞれの方針や取組状況が説明されました。委員の方からは小中連携教育や不審者対策、二中ボランティア等の多岐にわたる内容での質問や話しがあり、とても有意義な意見交換会となりました。

今年度の評議委員の方々を紹介します。一年間よろしくお願いたします。(敬称略)

江口 濟三郎(二親会会長・周年実行委員長)	関 正行(千代田町会長)
中田 憲文(鍋横地区委員会委員長)	宮川 順子(同窓会副会長)
太田 陽子(次世代育成委員)	那須 京子(次世代育成委員)
田村 文久(本校PTA会長)	

## [特別支援コラム②] ～二中での取り組み～

二中では、日常生活や学習活動で、困っている生徒に対し、本人の困り感の背景にあるものが何か、また、どのような指導が効果的なのかということをも全教職員で共通理解し取り組んでいます。

たとえば、いつも友達とトラブルをおこしてしまうAくん。原因は些細なことなのに、大きなケンカにいつも発展してしまう。背景には相手の気持ちをくみ取ることが苦手だったり、状況を把握することが苦手で、トラブルになってしまう。

また、何度注意されても、いつも忘れ物をしてしまうBさん。背景にはちょっとしたことを記憶するのが苦手なタイプだったり。これらのように、本人の努力とは、別なところに原因があることもあります。

このような背景について、本人の努力不足なのか、得意・不得意の問題なのか、専門家の力を借りることもあります。巡回相談の臨床心理士の方から、教員へアドバイスをいただいたり、教育センターや医療機関と連携をとりながら、生徒一人ひとりにあった対応ができるように取り組んでいます。もし、気になることがありましたら、ご遠慮なくご相談ください。

教育相談部メンバー

校長・副校長・半田(1年)・小宮山(2年)渡辺(3年)・白瀬(I組)  
・小泉(SC)・小山(SC)神棒(養教・コーディネーター)

☆がんばっています！部活動

# 祝！全国大会出場！

## 水泳部女子

100m 自由形(記録58秒98)



ずっと全国大会出場を目標に練習してきて、目標が達成できてよかったです。次の目標は、全国大会でもベストタイムを更新することです。全国大会まで約1か月ですが、頑張ります。